

小林ライオンズクラブがワイヤー錠寄贈

4月4日、小林ライオンズクラブが自転車盗難防止用のワイヤー錠を寄贈しました。同クラブの小水流正利会長は「子ども達の防犯に役立ててほしい」とあいさつ。ワイヤー錠は市内の中学校新一年生に配布されました。



地域住民が安心・安全を守る

4月5日、須木の永田地区で防犯啓発活動が行われました。地区の住民や警察など20人が参加し、通行する車両のドライバーにチラシや防犯グッズ等を配布し、啓発を呼びかけていました。



小林ボーイズが九州大会へ出場

4月6日、少年野球の九州大会に出場する小林ボーイズが市長表敬訪問しました。2年ぶり2回目の出場に山之口裕紀主将は「全国出場できるように一生懸命プレーしたい」と抱負を語りました。



市内小学校で入学式 幸ヶ丘小に2年ぶりの新入生1人

4月12日、市内12小学校で、入学式が開かれ、404人が入学しました。幸ヶ丘小学校の新入生は1人で、池ノ上華菜恵さんが新しい仲間に加わりました。幸ヶ丘小の本年度の全校児童は21人で、新入生は2年振り。6年生の平岡祐介さんが「これから幸小の一員として楽しく過ごしていきます」と歓迎の言葉を贈りました。



▲幸ヶ丘小に入学した華菜恵さん。



市役所2階応接室で行われた調印式。写真左から宮崎交通小林管理所川越正澄所長、肥後正弘市長、大野俊朗小林警察署長。

免許返納にコミュニティバス乗車券を交付する特典制度始まる

4月1日、運転免許を自主返納した65歳以上の高齢者を対象にした特典制度の協定が締結されました。特典制度は、コミュニティバスの乗車券2千円分交付するもの。コミュニティバスを活用した特典制度は県内初の試みで、バスの利用促進と、高齢運転者の事故の減少が期待されます。



小林市出身の山之上道廣社長は「地元の一流の技術者ととともに樹脂加工で日本一のまち小林市を目指したい」と話していました。

株式会社ミヤザキが工場増設 立地企業として認定調印

4月6日、細野に合成樹脂加工部品の製造工場を増設する株式会社ミヤザキと市との間で立地協定書が交わされました。工場は金型での量産に不向きな、高い技術を要する合成樹脂加工部品の製造。6月から操業を開始し、平成25年3月までに10人を段階的に雇用する予定です。

浜ノ瀬ダムのコンクリート打設が完了

3月29日、西諸農業水利事業（西諸地区畑かん事業）の浜ノ瀬ダム本体工事におけるコンクリート打設が完了しました。平成21年10月の打設開始から約18ヵ月。九州農政局西諸農業水利事業所の平林詩朗所長は「安全と品質に万全を期し完成させたい」と話していました。



平成26年3月に本体が完成する予定です。

地域防災を担う消防団に32人が入団

4月3日、消防団入退団式が須木総合ふるさとセンターで行われました。本年度は退団者24人、入団者32人。入団者を代表して、第8分団第1部の大迫力さんが「郷土愛護の精神に基づき使命達成に努めます」と宣誓しました。

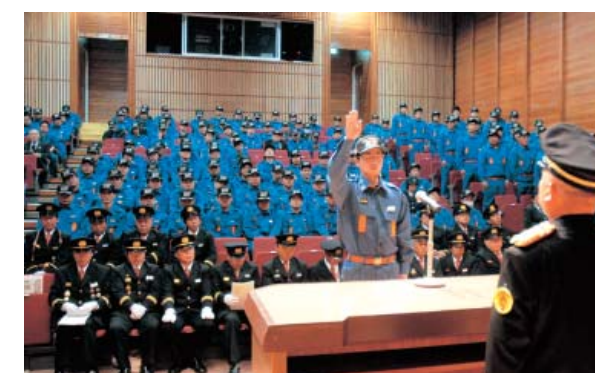
【入団者】▼第1分団第1部…松山栄作▼第2分団第2部…白石裕樹、中嶋亮輔▼同第3部…甲斐瑞樹▼第3分団第9部…小原伸一▼同第10部…大牟田渉太、牟田明範▼同第11部…二木雅人、金気大介▼第4分団第6部…永井健二▼同第7部…高佐真吾▼同第8部…吉藤勇生、西種子田克己、寛雄多、西ノ原誠、今別府耕太、西種子田勇作、今別府直剛▼同第15部…小原新一郎▼第6分団第4部…真崎伸二▼同第6部…曾木孝幸、山川伸▼第7分団第5部…岩下将大▼第8分団第1部…大迫力▼同第2部…上原利弘▼第9分団第4部…見越勇也、山下文章、横山智一▼第10分団第5部…月野義彦、西畑秀人▼第10分団第6部…川野浩幸、古園拓真



式典では、119番通報から出動指令までの訓練が披露されました。携帯電話からの通報も特定ができ、迅速な対応が可能に。

119番通報から位置を特定 高機能消防指令センター完成

3月28日、西諸広域行政事務組合消防本部で高機能消防指令センター竣工式が行われました。119番通報を受けると、センター内にあるモニターで通報者の位置を特定。代表理事である肥後正弘市長は「これで現場到着までの時間を短縮できる。今後も住民の安全、安心の確保に努めたい」とあいさつしました。



▲力強く宣誓文を述べる大迫力さん。

▼式典ではこのほか退団者への表彰などが行われました。

